

5

- (1) $f(x) = x^2 + x - 2$ として, $g(x) = \frac{|f(x)| - f(x)}{2}$ のグラフをかけ。
- (2) $a > 0$ のとき, 直線 $y = ax + b$ と曲線 $y = g(x)$ が相異なる 3 点で交わるとき, a , b の関係を式で表わし, その式を満たす a , b を座標とする点の存在範囲を図示せよ。